銅線用裸圧着端子
およびスリーブ用

214A

IZUMI

JIS
JQA
JQ0307101
JIS C 9711

マクセルイズミ株式会社

取 扱 説 明 書

214 A

《圧着端子用》

⚠ 注 意

1．感電に注意してください。
●工具は絶縁仕様ではありません。通電箇所で使用すると感電の恐れがあります。

2．可動部に触れないでください。
●はさまれけがの恐れがあります。

3．工具は、圧着する端子およびスリーブに合ったものを使用してください。
●組合わせをまちがえると適正な接続性能が得られません。
また、工具の故障やけがの原因となる恐れがあります。

4．工具は、成形確認機構により完全に圧着できるまでハンドルが開かない構造になっておりますので無理に開かないでください。
●無理に開きますと故障の原因となる恐れがあります。

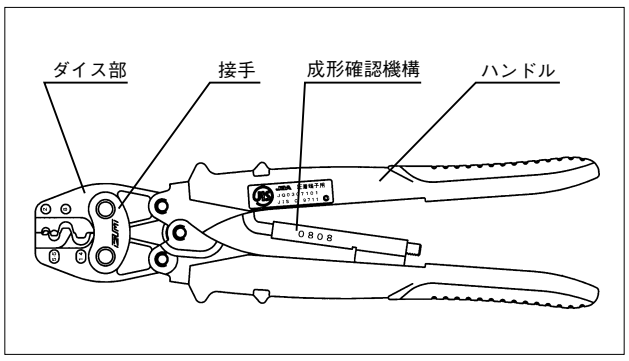
5．工具をハンマーのかわり等、用途以外には使用しないでください。

6．作業場は、いつもきれいに保ってください。
●ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

7．子供を近づけないでください。
●作業者以外、工具に触れさせないでください。けがの恐れがあります。
●作業者以外、作業場に近づけないでください。けがの恐れがあります。

8．工具をより長く快適にお使い頂くため、しゅう動部や軸部には、月に1回～2回注油してください。また、ご使用後工具全体を油布で拭き保管してください。

●各部のなまえ



●仕　　様

適用端子・スリーブ	適用電線範囲	質　量	全　長
2.0mm²	より線	620g	297mm
5.5mm²	1.04～16.78mm²		
8mm²	単線		
14mm²	1.14～4.62mm		

●使用方法

1．工具のハンドルを全開にします。
一度ハンドルをいっぱいに握ってください。ハンドルは自力で全開します。

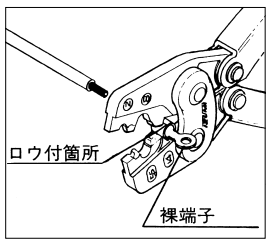
2．裸圧着端子または、スリーブを図のようにメス歯形部へ挿入します。
端子のロウ付箇所は、オス歯形の中心になるように端子の位置を決めます。

3．端子または、スリーブが落ちない程度にハンドルを軽く握ります。

4．所定の長さに被覆剥ぎした電線を根もとまで挿入します。

5．成形確認機構が外れ、ハンドルが自力で全開するまで荷重を加えます。

6．ハンドルを開き、圧着した端子または、スリーブを取り出します。



●電線組合わせ例

端子およびスリーブの呼び	銅線用裸端子圧着より線mm²	銅線用裸圧着スリーブ		工具ダイス部の呼び
		直線突合せ用(B)より線mm²	直線重合せ用(P)より線mm²	
2	1.25 2	2と2	0.75と0.75 0.9と0.9 1.25と1.25	2
5.5	3.5 5.5	3.5と3.5 5.5と5.5	2と2	5.5
8	8	8と8	3.5と3.5	8
14	14	14と14	5.5と5.5 8と8	14

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

製造年月	

台紙
（取扱説明書）

ブリスター：PVC

4 906274 800260

111481114-06